

# 高南小学校 第 6 学年 「 社会 科 」 シラバス

## 学年の学習到達目標

国家・社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産について興味・関心を深めるようにするとともに、我が国の歴史や伝統を大切に、国を愛する心情を育てるようにする。

日常生活における我が国の役割を理解できるようにし、平和を願う日本人として世界の国々の生活や国際社会における我が国の役割を理解できるようにし、世界の国々の人々と共に生きていくことが大切であることを自覚できるようにする。

社会的事象を具体的に調査し、地図や年表などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、調べたことを表現するとともに、社会的事象の意味をより広い視野から考える力を育てるようにする。

## 評価方法

### 観点ごとの評価規準を設け

#### 社会的事象への関心・意欲・態度

・意欲的に調べたりまとめたりしているかどうか、日常の様子、発言、ノートや課題の整理などで総合的に評価します。

#### 考える力・判断する力

・社会的事象の意味や広い視野から考えたり適切に判断したりしているかどうか、日常の様子、発言、テスト、ノートの記録などから評価します。

#### 観察する力・資料を活用する力・表現する力

・社会的な事象を観察、調査するときに基礎的な資料を活用しているかどうか、またまとめたことを表現できているか、テストや発言、ノートの記録などから評価します。

#### 知識や理解

・テストを中心にノートやプリントの様子や日常の発言などから評価します。

## おうちの方へ

6年生の社会科で扱う内容は、「歴史」「政治」「世界の国々」の3つです。

これらは時間的、空間的に大きな広がりをもっています。このような幅広い学習に子どもたちが興味と関心を持って学習を進めていくためには、家庭での支援も必要になってきます。新聞やテレビからの情報も大切にしていきたいと思っております。また、調べ学習等の課題も出すことがあります。できる範囲でのご協力をお願いいたします。

月	学習すること	学習のねらい
4	<b>1.日本の歴史</b> 米づくりのむらから古墳のくにへ	・米づくりが始まったころの様子を、遺跡や出土品、想像図などから調べ、むらやくにが大和朝廷により統一されていったことなど、当時の社会の様子が分かる。
5	聖武天皇と奈良の大仏	・大仏造営の様子や目的、大陸文化の摂取、貴族の生活の様子などを調べ、天皇を中心とした国づくりが進められていったことや日本風文化が起こったことが分かる。
6	源頼朝と鎌倉幕府	・武士による政治が始まったことや室町文化が生まれたことが分かる。
7	3人の武将と全国統一 徳川家光と江戸幕府	・3人の武将を中心に調べ、戦乱の世の中がしたいに統一されていった様子が分かる。
9	江戸の文化をつくりあげた人々 明治維新を作り上げた人々 世界に歩みだした日本	・大名行列、鎖国など、徳川家光が行った政策について調べ、身分制度が確立して武士による政治が安定したことが分かる。 ・伊能忠敬の働きを調べるとともに、歌舞伎・浮世絵、国学・蘭学について調べ、町人の文化が栄え、新しい学問がおこったことをとらえる。 ・明治維新を作り上げた人々の働きを中心に、日本が近代化を進めていったことをとらえる。 ・戦争や条約改正などについて調べ、日本の国際的な地位が向上していったことをとらえる。
10	長く続いた戦争と人々の暮らし	・満州事変から第二次世界大戦までの戦争の実態と平和の意義について考える。
11	新しい日本、平和な日本へ	・戦後、我が国が民主国家として新たに出発し、国際社会において重要な役割を果たしてきたことが分かり、日本のこれからの課題について考える。
12	<b>2.私たちの生活と政治</b> わたしたちの願いを実現する政治 わたしたちのくらしと日本国憲法	・区の区民センターの建設を取り上げて、その事業が国民生活の安定と向上を図ろうとする地方公共団体や国の政治の働きによるものであること理解し、政治の働きに関心をもつ。 ・日本国憲法が定める国家の理想、天皇の地位、国民としての権利及び義務などを調べ、我が国の民主政治は日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを考える。
1	<b>3.世界の中の日本</b> 日本と関係の深い国々	・我が国と経済や文化等の面でつながりが深い国の人々の生活の様子を調べ、外国の人々と共に生きていくためには異なる文化や習慣を理解し合うことが大切なことを考える。
2	世界の平和と日本の役割	・我が国の国際交流や国際協力の様子、及び平和な国際社会の実現に努力している国際連合の働きを調べ、世界平和の大切さと世界の中での日本の役割について考える。
3		